

市高サッカー部通信

第8号

2020.4.22

市立浦和サッカー部について

市立浦和（旧浦和市立）サッカー部ヒストリー

市高サッカー部の歴史 NO.1

昭和 22 年度		サッカー部創部	
昭和 24 年度	全関東	宇都宮大会	出場
昭和 25 年度	全関東	大宮大会	ベスト 4
昭和 30 年度	第 4 回	東日本選手権大会	第 3 位
昭和 31 年度	第 5 回	東日本選手権大会	出場
昭和 32 年度	第 6 回	東日本選手権大会	ベスト 8
昭和 33 年度	第 1 回	関東大会（埼玉）	優勝
昭和 34 年度	第 2 回	関東大会（山梨）	優勝
	第 14 回	国民体育大会（東京）	優勝
	第 38 回	全国高校選手権大会（西宮）	優勝

今後の予定

～5月6日（水）部活動禁止（校庭開放なし） 5月7日（木）～ 未定

*各自、自主トレーニングに励んでください。

*感染予防を十分にしてください。



OB 会会長 倉又泰弘さん

さいたま市立浦和高校サッカー部は、前身である浦和中学校時代の昭和 21 年（1946 年）に創部しました。令和 3 年（2021 年）には、創部 75 周年を迎えます。OB は総勢 1254 名となりました。この OB たちが同じグラウンドで綿々と築いてきた努力と伝統の上に現在があります。鈴木俊一郎監督、磯貝純一監督、池田一義監督の指導の下、全国高校サッカー選手権大会 12 回（優勝 4 回）、国民体育大会 7 回（優勝 3 回）、インターハイ 9 回（優勝 1 回）、関東大会 22 回（優勝 7 回）出場し、「サッカーの街・浦和」を全国に発信する活躍をしてきました。近年では、平成 25 年度（2013 年度）の全国高校サッカー選手権大会でベスト 16 の成績を残しています。藤枝東高校（静岡県）や秋田商業高校、遠野高校（岩手県）同様に、古豪校でありながら現在も活躍している高校の一つです。OB 会は、現役への支援を第一に活動しています。市高サッカー部の揺らがぬ伝統の力（精神）は、技術力はさること、《最後まであきらめない！》サッカーであることはご承知のことと思います。今も、その力（精神）は現役に引き継がれ、選手たちが見事に体現しています。